

## 牛窓地先の自動観測装置（テレメーターブイ）を更新しました

今年の2月に自動観測装置(テレメーターブイ)を9年ぶりに更新しました(図1, 2)。テレメーターブイは、海上で水温等のデータを自動的に観測・送信することができる装置で、水産研究所では、漁場環境を把握するため、昭和49年から導入しています。導入当初は水温のみの観測でしたが、平成17年には塩分、平成28年からはクロロフィル、濁度の観測を追加しています。

現在は、1日48回、水温は0.5、2.0、4.0m層で、塩分、クロロフィル、濁度は0.5m層で観測しています。これらのデータは、当所のホームページで公開しており(図3)、テレビ、新聞等でも公表されています。ホームページのアクセス数は、春と秋に増加する傾向にあり、釣り人やノリ養殖業者等に広く利用されています。

テレメーターブイの維持には、定期的なメンテナンスが必要となります。観測装置のセンサー部分の掃除、ブイに付着した貝類、海藻類の除去を月1回行うとともに、観測機器を年に数回交換しています。また、定期的にテレメーターブイの係留ロープ、シンカー、シャックル等の摩耗状況を潜水作業で確認し、適宜交換しています。

今後も観測を継続し、漁場環境の把握に必要な基礎データの蓄積と牛窓沖の海況情報を発信してまいります。

(漁場環境研究室 古村)



図1 テレメーターブイ設置の様子



図2 更新したテレメーターブイ

概要		表						
水溫グラフ		牛窓地先の自動観測装置による水溫・塩分・クロロフィル・濁度表(1週間～現在)						
2m層		単位 水溫：[℃]・クロロフィル：[μg/L]・濁度：[NTU]						
水溫見込み		観測月日	時刻	0.5(m)塩分	0.5(m)水溫	0.5(m)濁度	2.0(m)水溫	4.0(m)水溫
クロロフィルグラフ		25年4月28日	08時30分	31.9	14.3	2.1	2.9	14.2
0.5m層		25年4月28日	08時00分	31.9	14.1	1.9	3.5	14.1
表		25年4月28日	07時30分	31.9	14.0	1.8	4.5	14.0
1週間前から現在		25年4月28日	07時00分	31.9	13.8	1.9	5.2	13.8
携帯サイトはこちら		25年4月28日	06時30分	31.9	13.6	2.2	3.9	13.6
リンク		25年4月28日	06時00分	31.9	13.6	2.2	6.1	13.6
QRコード		25年4月28日	05時30分	31.9	13.2	2.3	4.1	13.2
		25年4月28日	05時00分	31.9	13.8	2.1	4.2	13.3
		25年4月28日	04時30分	31.9	13.8	2.1	5.2	13.2
		25年4月28日	04時00分	31.9	14.1	1.9	1.9	13.8
		25年4月28日	03時30分	31.9	14.1	1.8	1.8	13.3
		25年4月28日	03時00分	31.9	13.3	2.1	2.2	13.2
		25年4月28日	02時30分	31.9	13.2	2.2	2.3	13.2
		25年4月28日	02時00分	31.9	13.4	2.5	3.2	13.2

図3 ホームページ画面